


# 主任の きまぐれ新聞

R4. 12. 27

記: 盛田

ペックンペックン!! おもちつきごっこをしました! 



年も迫った12月27日。保育園ではおもちつきごっこを楽しみました。コロナ禍なので、実際におもちを搗いて食べることはせず、ごっこ遊びで楽しんでいきましたよ~!

手作りの、臼と杵で、「ペックンペックン!!」みんなで掛け声をあわせて、そーれ!!



ペックン!! ペックン!!



0歳児ゆめ組さんと、1歳児ひかり組さんは、でこまでものび————る様子に興味津々。最初はおそるおそる「ツンツン」。

「だいじょうぶだよ。さわってごらん」の先生の言葉に、そおって手を伸ばす子どもたち。その時のドキドキした表情、ワクワクした表情に私たちもワクワクします。



「ピョ————ンってなるね。おもしろいね!!」みんな伸びる様子に夢中です。おもしろいね! たのしいね!



おもちは、小麦粉粘土などで見立て、感触などを楽しみました。

本物のお餅と粘土の白い、色、感触…比べて違いを見つける4、5歳児さん。



どの年齢もそれぞれの年齢らしい違った楽しみ方や発見が見られてとても面白かったです。



来年も、良い年になりますように……。